

第 13 回 苫小牧市公共交通協議会報告<要旨>

日 時：平成 30 年 1 月 19 日（金） 14:00～

場 所：市役所本庁舎 7 階 会議室

出席者：下夕村委員（会長）、辻榮委員（室蘭運輸支局）、笹森委員（胆振総合振興局：代理出席）、河野委員（苫小牧警察署）、米子委員（苫小牧地区ハイヤー協会：代理出席）、佐藤委員（社会福祉協議会）、加賀谷委員（町内会連合会）、福原委員（苫小牧タクシーチケットサービス）、長谷川委員（道南バス㈱）、工藤委員（交運労協）、福原委員（苫小牧市）

代理出席者：高橋氏（胆振総合振興局）、長岡氏（苫小牧地区ハイヤー協会）

随行者：上野氏（室蘭運輸支局）

事務局：小名室長、工藤主幹、柴田主事、中村圭奈子

< 報告事項 >

報告第 1 号：公共交通協議会委員の変更について

- ・公共交通協議会委員の変更について報告。

【公共交通協議会】

道南バス株式会社営業部長 木村委員から長谷川委員へ

苫小牧商工会議所専務理事 志賀委員から森本委員へ

※議案書 1 ページ及び苫小牧市公共交通協議会要綱参照

報告第 2 号：平成 29 年度樽前予約運行型バスアンケート結果について

- ・事務局より平成 29 年度樽前予約運行型バスアンケート結果について報告。

【調査結果】

- ・アンケートの回答者は小学生と 70 歳以上の高齢者が全体の 50%を占めている。
- ・週に 1 回以上の利用が 34%となっている。
- ・利用の主な目的は通学、通院、買物となっている。
- ・ハッピー号の満足度は普通も入れて 6 割以上となっている。

※議案書 2 ページ及び資料 1 参照。

報告第3号：苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入支援事業（インバウンド補助）について

- ・事務局よりユニバーサルタクシーの概要及び苫小牧市の取組状況について報告。

【概要】

ユニバーサルデザインタクシーは高齢者や障がい者、子育て中の保護者、訪日外国人の移動手段として、誰もが安全で快適に利用できる交通環境の整備を目標として全国で導入されている。

【取組状況】

市と国の協調により補助を実施することとしたことから、12月議会の補正予算にて措置し、導入に向けて取り組んでいる。

現在のところ、4事業者に対し、補助を実施する予定であり、市としては1社1台につき10万円の補助を実施する予定である。

※議案書3ページ及び資料2参照。

<議案事項>

議案第1号：市内路線バスの平成30年度ダイヤ改正について

- ・道南バス(株)より市内路線バスの一部路線延長と利用者減少による減便、時刻調整について報告・提案。

【変更事項】

- ・停留所名を「卸売市場前」から「ぷらっとみなと市場前」に変更。
- ・8月13～15日のお盆期間は当該曜日に関わらず、土日祝ダイヤでの運行に変更。
- ・01系統「永福三条線」沼ノ端駅北口から苫小牧営業所間の延伸便を平日2往復新設。
- ・浦河発新千歳空港行き「特急うらかわ号」苫小牧駅を経由せず空港への直行便に変更。
- ・「日新国道線」、「グリーンヒル団地線」等、一部の市内路線で利用率向上のため減便。

※議案書4ページ及び資料2参照。

→原案通り承認。

議案第 2 号：道央自動車道「高丘バス停留所の廃止」について

- ・事務局より「高丘バス停留所」の廃止について、利用者がほぼいないことから、バス事業者、北海道と協議のうえ、「高丘バス停留所」の廃止を提案。

※議案書 5 ページ参照。

→原案どおり承認。

議案第 3 号：苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画(案)について

(苫小牧市地域公共交通バリア解消促進等事業)

- ・事務局より「苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画(案)」の提案。

※議案書 6 ページ及び資料 3 参照。

→原案どおり承認。

議案第 4 号：平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について

- ・事務局より平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について提案。

【事業評価概要】

評価項目	評価	内容
事業実施の適切性	A	事業は計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。
目標・効果の達成状況	B	中学生の利用は増加したものの、児童、一般を含む全体の利用者数が減少し目標値には至らなかった。

※議案書 7 ページ及び資料 4 参照。

→原案どおり承認。

議案第 5 号：平成 30 年度樽前予約運行型バス運行計画(案)について

- ・事務局より通学に利用している児童の運行区域に変更がないことから、平成 29 年度と同様の運行区域、時刻、運行回数の運行計画(案)の提案。

※議案書 8 ページ及び資料 5 参照。

→原案どおり承認。

<その他>

- ・事務局よりバス停留所にスコップを設置し、バス利用者に待ち時間に除雪をしてもらう等の除雪の取組を検討していることを報告。